



平成21年2月17日

各位

会社名 ミサワホーム株式会社
代表者名 代表取締役 竹中 宣雄
(コード番号 1722 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 経営企画部 広報・IR担当部長
中村 孝
(TEL. 03-3349-8088)

防火認定仕様と異なる住宅用防火戸を販売した件について

ミサワホーム株式会社(以下「当社」)において、当社子会社である株式会社ミサワテクノ(以下「テクノ」)が生産し、当社が販売している住宅用内部ドア(防火戸)について、防火認定仕様と異なる仕様のものであったことが判明いたしました。

お客様ならびに関係する皆様方には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

なお、本件については当社及びテクノから国土交通省へご報告し、本日付けで国土交通省からの措置等が発表されております。

今回の問題の経緯、概要及び今後の対応等について下記のとおりご報告いたします。

記

1. 問題の経緯

- 平成12年9～10月 株式会社キョーリツが、公的試験機関にて防火認定取得のため性能評価実験を実施
- 平成13年3月23日 株式会社キョーリツが、下記2件の防火認定を取得
 - EB-0009 繊維混入水酸化アルミニウム成形板製片開き戸(フラットタイプ)
 - EB-0010 繊維混入水酸化アルミニウム成形板製片開き戸(框タイプ)
- 平成13年8月8日 株式会社キョーリツにて認定仕様と異なる防火戸を生産、当社に納品開始
- 平成13年10月 株式会社キョーリツを上場会社であるホリー株式会社が吸収合併
- 平成14年3月 ホリー株式会社上場廃止 当社の100%子会社に
- 平成16年6月 内部ドアのカラーバリエーション追加に伴い、表面材を認定取得の「塩ビシート」から「オレフィンシート」に変更
- 平成16年10月 ホリー株式会社をテクノが吸収合併
- 平成21年1月19日 繊維混入水酸化アルミニウム成形板の生産中止に伴い、切替用の新規供給先の検討開始。
テクノからの報告により認定仕様と製品仕様の相違点が判明し出荷停止。

2. 対象製品

- ・建築基準法施行令第112条第9項（堅穴区画）の規定にもとづき、準耐火建築物でかつ3階以上の階に居室を有する床面積200㎡を越える建築物等の吹き抜き、階段室等に面する部分に使用する内部ドア（住宅用防火戸）。

3. 対象建物、出荷済棟数及び本数

- ・平成13年8月以降、当社が販売した木質系住宅及び鉄骨系住宅のうち、原則として3階建てで床面積が200㎡を超える建物
- ・94棟 358本（一部200㎡以下のもの及び2階建含む）

4. 認定仕様と生産品の相違点（フラットタイプ、框タイプ共通）

- ・フラット部及び框部の表面下地面材である繊維混入水酸化アルミニウム成形板の厚み
認定品 5±0.5mm → 生産品 4.2mm
- ・建具表面仕上げ材
認定品 厚さ0.16mmの塩ビシート → 生産品 厚さ0.15mmのオレフィンシート

5. 認定仕様と異なる製品を生産した原因

- ・直接の原因は現在調査中で特定できていませんが、株式会社キョーリツによる初期出荷の段階から製品を作成するための製作図（加工指示書）の当該面材の厚みが4.2mmとなっており、これと認定取得仕様との整合性確認が不十分であったことも原因の一つと考えています。
また、表面仕上げ材については、当該品以外の内部建具も含めて一斉に仕様変更し、その際に表面仕上げ材の認定取得性能に及ぼす影響についてのチェックが十分になされていなかったことが原因です。

6. 当該製品使用建物のオーナー様への対応

- ・当該製品使用建物のオーナー様には今回の経緯、今後の対応等について、本日以降速やかに、当社販売店等から直接ご連絡をいたします。
- ・現在、防火認定適合品に全棟対応させる方針で、対応方法・時期等について検討中ですが、オーナー様には極力ご迷惑をおかけしないよう、ミサワホームグループを挙げて早急に対応いたします。
- ・本件に関するお客様向けのお問合せ窓口を下記の通り開設いたします。

ミサワホーム株式会社 お客様相談室

電話番号：03-3349-8800

受付時間：午前9:00～午後6:00

（土日・祝日も対応いたします）

7. 業績に与える影響額

- ・当社の単独及び連結の業績に与える影響額につきましては、対応方法等が決定するまで確定しませんが、現時点での見込みでは軽微であります。

以上

補足資料1（関連企業概要）

株式会社キョーリツ

- S42年4月 駒ヶ根共立木材株式会社 設立
- S46年7月 株式会社キョーリツに社名変更
ミサワホーム向け構造体パネル製造開始
- S51年8月 パネル製造中止
ミサワホーム向け内部ドア生産メーカーとなる
- H10年9月 株式会社キョーリツの全株式をホリー株式会社が取得
- H13年10月 ホリー株式会社に吸収合併

ホリー株式会社

- S30年6月 株式会社堀江プレス 設立
- S37年7月 ホリー株式会社に社名変更
- H3年5月 店頭公開
- H5年3月 ミサワホーム資本参加
- H13年10月 株式会社キョーリツを吸収合併
- H14年3月 上場廃止、株式交換によりミサワホーム株式会社の完全子会社に
- H16年10月 株式会社ミサワテクノに吸収合併

※現在でも「ホリー株式会社」が存在しますが、建設用仮設機材・住宅用建材の製造、販売など、創業時の一部業務を分離・独立した会社で、当社との資本関係はありません。

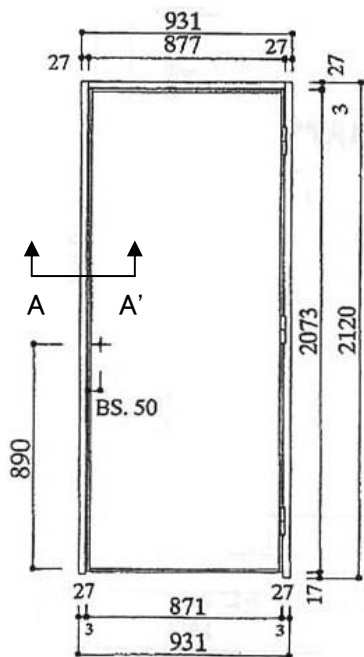
株式会社ミサワテクノ

- S44年4月 ミサワホーム松本工場としてミサワホーム向け部材の製造開始
- S63年12月 長野住宅工業株式会社 設立
- H4年4月 株式会社ミサワテクノに社名変更
- H8年10月 沼田工場、静岡工場、福岡工場を合併
- H9年10月 岩手工場、岡山工場を合併
- H15年3月 ミサワセラミックス株式会社を合併
- H16年10月 ホリー株式会社を合併

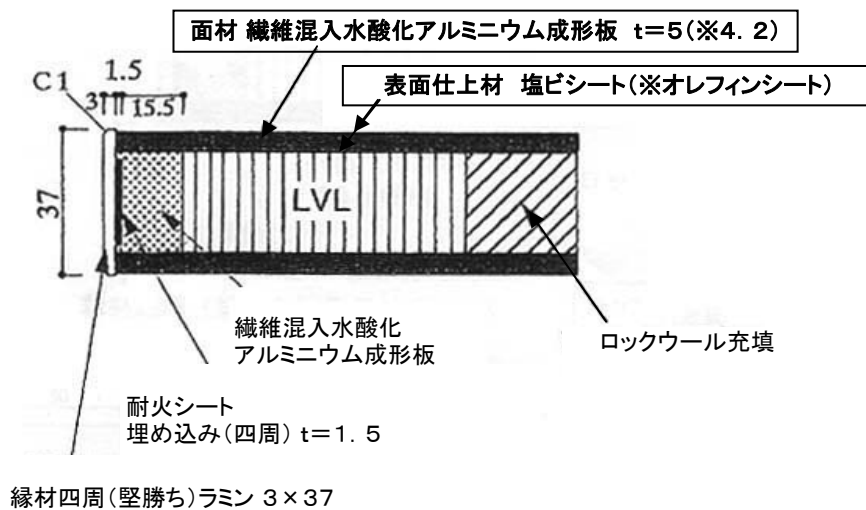
所在地 : 長野県松本市今井松本道7110-3
資本金 : 50百万円（H21年1月現在）
代表取締役：大橋 宏之
株主 : ミサワホーム株式会社（100%）

太字 の (※) が認定仕様と異なる部分

■ EB-0009 繊維混入水酸化アルミニウム成形板片開き戸(フラットタイプ)

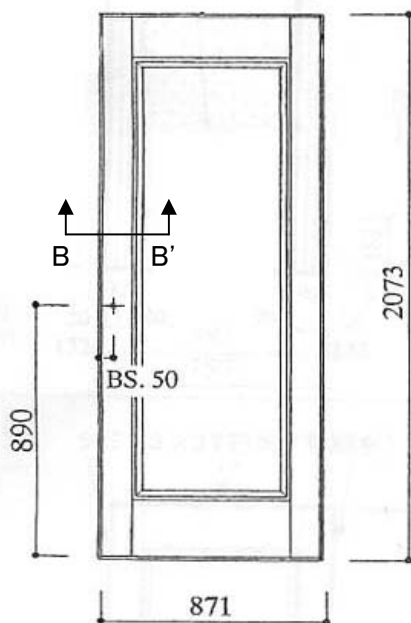


【姿図】

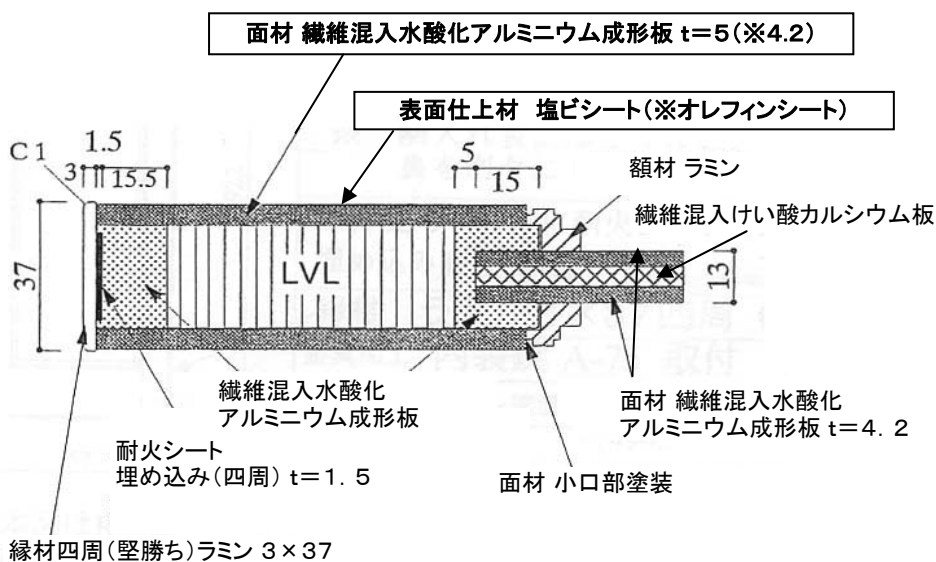


【A-A'部断面図】

■ EB-0010 繊維混入水酸化アルミニウム成形板片開き戸(框タイプ)



【姿図】



【B-B'部断面図】